

平成 27 年度

一級地中熱施工管理技術者資格試験
受験の手引き
(受験申込書 付)



Geo-Heat Promotion Association of Japan
〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-29-23 パシフィックアークビル5F
TEL/FAX: 03-3391-7835
E-mail: <http://www.geohpaj.org/> | geohpaj@geohpaj.org

1. 地中熱施工管理技術者資格制度の概要

(1) 「地中熱施工管理技術者資格制度」とは

「地中熱施工管理技術者資格制度」は、特定非営利活動法人地中熱利用促進協会(以下、「本協会」という)が実施する、民間資格制度です。その目的は本協会が定める「地中熱施工管理技術者 資格制度規程」(以下、「資格制度規程」という)に次のように定められています。

「地中熱利用の設備工事にかかる施工管理技術者の資格を定め、その登録制度を実施することにより、地中熱設備の品質を確保し、併せて、地中熱利用の技術水準の向上と地中熱利用に関わる技術者の地位向上を図ることを目的とする。また、この資格制度を実施し、地中熱施工管理技術者の活用を図ることにより、省エネルギー技術の普及と環境負荷の軽減に寄与するものである。」

(2) 「地中熱施工管理技術者」とは

「地中熱施工管理技術者」とは資格制度規程に次のように定められています。

一級地中熱施工管理技術者とは、地中熱利用の設備工事（地中熱源からヒートポンプまでの施工範囲をいう。以下同じ。）における施工管理責任者として必要な施工管理能力及び知識を有する者であって、一級地中熱施工管理技術者としての登録を受けた者をいう。

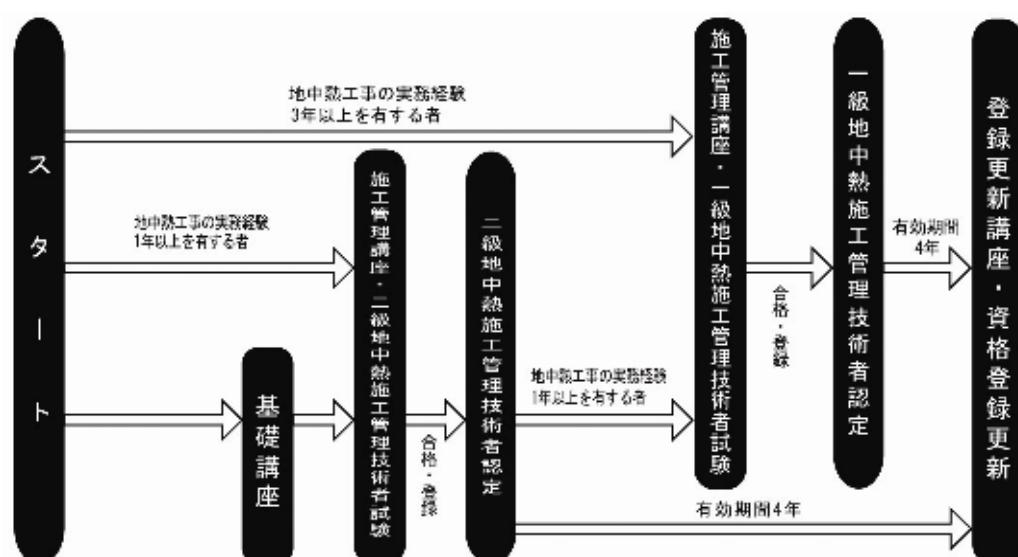
二級地中熱施工管理技術者とは、地中熱利用の設備工事における施工管理責任者を補助する者として必要な施工管理能力及び知識を有する者であって、二級地中熱施工管理技術者としての登録を受けた者をいう。

すなわち、「地中熱施工管理技術者」とは、地中熱利用の設備工事において必要な知識・技術・経験を有する地中熱設備工事のエキスパートで、地中熱利用設備に係る事業全体を把握し、調査・計画・設計・施工・管理の各々の事業段階において行われるべき業務において、これに係る人々をコーディネートするとともに、自ら実行する能力が求められます。

(3) 地中熱施工管理技術者資格試験

地中熱施工管理技術者資格試験は、一級地中熱施工管理技術者資格試験、二級地中熱施工管理技術者資格試験（以下、「一級試験」、「二級試験」という）に分けて実施されます。

(4) 地中熱施工管理技術者資格制度の仕組み



(5) 一級地中熱施工管理技術者の資格取得まで



2. 一級地中熱施工管理技術者資格試験の案内

(1) 受験資格

地中熱利用の設備工事について3年以上(36ヶ月以上)の実務経験を有すること。本協会は受験申込書類に基づいて受験資格を審査します。

これに加えて、今年度から施工管理講座と試験を切り離しましたが、本協会が実施する施工管理講座(平成27年8月22日～23日)を受講することが必須です。

(2) 試験問題の出題範囲

一級試験問題は、施工管理講座の教材である『地中熱ヒートポンプシステム 施工管理マニュアル』(上記)の全篇及び『地中熱ヒートポンプシステム』(オーム社 2007)の第1章 11～26 ページから、これらの知識の応用問題を含め出題します。

(3) 一級地中熱施工管理技術者資格試験の日程

□

試験日時	平成27年11月29日(日) 13:30～17:00
試験会場	東京ファッションタウンビル 東館9階 研修室 東京都江東区有明3-6-11 (会場の詳細につきましては、受験票とともに届けます。) http://www.tokyo-bigsight.co.jp/tft/access/

—試験時間割—

日 時		内 容	
11 月 29 日 (日)	13:30～13:50	受付・入室	
	13:50～14:00	ガイダンス	
	14:00～17:00 (試験)	(一級)	選択問題：五択以内の選択肢を選ぶ問題 筆記問題：穴埋め・名称の記入等 計算問題：計算をして答えを導く問題 小論文：論文形式の問題

3. 受験申込みの案内

(1) 受験手続に必要な書類等

- ① 一級地中熱施工管理技術者受験申込書（様式第1号）
貼付する写真は、縦5cm横4cm、本人単身、無帽、胸から上、最近6ヶ月以内撮影のものとし、裏面には氏名、現住所を耐水性ペンにて記入ください。
- ② 実務経歴書（様式第2号）
- ③ 実務経歴確認書（様式第3号）
- ④ 施工管理講座修了証書のコピー
昨年度、一級試験を受験された方で、再受験される方は昨年度の施工管理講座修了証を添付してください。
- ⑤ 受験手数料の払込証明書
銀行などの振込み控えを添付してください（コピーで可）。
- ⑥ 返信用封筒（長3号）（受験票及び合否通知用） 2枚
受験番号及び試験会場の案内と合否通知を発送しますので、表面に宛名（受験者本人の郵便番号・住所・氏名）を必ず明記し、82円の郵便切手を貼って同封してください。
※住所の表記は、集合住宅等の場合、建物名、部屋番号を明記し、確実に届くようにしてください。
※書類の記入には、鉛筆や消えるボールペンを使用しないでください。

(2) 受験申込書の送付

- ① 受験申込書の送付は、簡易書留郵便にてお願いします。
- ② 受付期間 平成27年8月25日～平成27年9月15日（17:00必着）
- ③ 送付先
〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-29-20 パシフィックアークビル5階
特定非営利活動法人 地中熱利用促進協会
地中熱施工管理技術者 資格制度事務局

(3) 受験手数料等の払込み

受験に当たり、受験手数料の支払いは必須です。

受験手数料	10,800円（消費税込）
-------	---------------

(4) 振込先

振込銀行名	三菱東京UFJ銀行 荻窪支店（157）
預金の種別	普通預金
口座番号	0196272
口座名	特定非営利活動法人 地中熱利用促進協会

※振込手数料は、受験者にてご負担ください。

※実務経験の不足等受験資格が無い人には、受験手数料から振込手数料を差し引いた金額をお返ししますが、受験票を発行したあとでは返金しません。

4. 受験に際しての注意

(1) 受験時に必要なもの

- ① 受験票
- ② 筆記用具（黒色の鉛筆、シャープペンシル、消しゴム）
- ③ 電卓（携帯電話等外部から情報が得られるものは不可）

(2) 受験に際しての注意事項

- ① この一級地中熱施工管理技術者資格試験は、施工管理講座の受講を義務付けております。講座の全課程を受講されていない方は試験を受けることができません。
- ② 試験については、13時30分から入室できますので、時間に余裕をもって集合してください。
- ③ 13時50分からガイダンスが始まりますので、それまでに指定された場所に着席し、受験票を机の上の見易い場所においてください。
- ④ 受験票がないと受験できません。
受験票を忘失された方は、必ず受付で再発行を受けてください。
その際に必要となりますので、必ず身分を証明できるものをお持ちください。
- ⑤ 試験会場では試験監督員の指示に従ってください。
従っていただけない場合には退室していただき、失格となる場合があります。
- ⑥ 試験会場での時計の利用、ペットボトルの利用はできます。その他本協会が許可したものであれば会場内で利用できます。
- ⑦ 携帯電話等の通信機器・電子機器は、試験会場では電源を切り、鞄等にしまってください。
- ⑧ テキストは鞄にしまってください。
- ⑨ 試験開始後30分以内は途中退出できません。
また、30分を過ぎていったん退室した場合、再入室はできません。
小用等やむを得ない場合には、この限りではありません。挙手のうえ試験監督員の許可を得て、静かに行動してください。室内を出るときは鞄、携帯電話等を持ち出さないでください。
- ⑩ 試験時間中に受験を終えて退出する場合には、試験問題及び解答用紙を試験監督員に提出し、荷物をすべて持参して、静かに退出してください。
- ⑪ 試験問題は持ち帰ることはできません。
- ⑫ 試験会場は禁煙です。

5. 登録

(1) 合格発表

平成28年2月5日（金）までに受験者全員に合否通知を郵送します。

合格した者には、資格試験に合格したことを認める合格証書を本協会が発行します。

(2) 登録手続き

一級地中熱施工管理技術者と認定されるためには、地中熱施工管理技術者登録規程に基づき登録申請をして地中熱施工管理技術者登録簿に登録し、登録証の交付を受ける必要があります。

(3) 登録証の送付

登録者には、申請受理から1ヶ月後に一級地中熱施工管理技術者登録証を本人宛に交付いたします。

6. 受験申込書の記入について

(1) 記入方法

① 一級地中熱施工管理技術者受験申込書（様式第1号）

- ・ ※印（受験番号）欄は記入しないでください。
- ・ 受験票ならびに合否通知、合格証書は受験申込書に書かれた氏名、住所に基づいて発行・発送を行いますので、書類は楷書で丁寧に記入してください。（PCによる記入も可）
- ・ 氏名とふりがなは、姓と名を分けて記入してください。また押印も必ず確認してください。
- ・ 性別については、どちらかを○で囲んでください。
- ・ 生年月日は、和暦のひとつを○で囲み年月日を記入し、申し込み時点での満年齢を記入してください。
- ・ 現住所は、発送物が確実に届くように、マンション・アパート等の場合は建物名、棟番号、部屋番号を記入してください。
- ・ 住所にはふりがなをふってください。
- ・ 電話番号は、正確に記入し、該当の欄を○で囲んでください。
- ・ E-mail アドレスは、正確に記入してください。
- ・ 勤務先は住所、名称、所属部・課名まで記入し、電話番号については内線番号がある場合、記入してください。
- ・ 欄外にある記入日は、忘れずに記入してください。

② 実務経歴書（様式第2号）

- ・ 一番左の欄に所属団体事務所等名を、次の欄に工事・業務名称を記載してください。
- ・ 工事・業務内容の欄は、できるだけ具体的に記入してください。※
- ・ 工事・業務での立場については、現場代理人、主任技術者、施工監督、工事主任、工事係、施工管理係等受験者が従事した立場を記入してください。
- ・ 工事・業務期間については、所属団体等が契約をした工事期間を記入してください。
- ・ 従事した期間については、工事期間ではなく、受験者が実際にその工事に従事した期間を記入してください。
- ・ 従事期間に関し、長期継続のモニタリングは、1件1年あたりカウント日数を上限1か月とする。また、設計業務は、実質携わった期間の1/2を上限とする。熱応答試験（TRT）は、1件

あたり 1 か月を上限とする。

- ・従事した期間の合計が受験資格に必要な実務経験年数以上になることを確認してください。
- ・記入欄が不足している場合、適宜複写のうえ作成してください。
- ・氏名の記入と押印は忘れないようにしてください。
- ・実務経験年数は、平成 27 年 8 月 31 日現在で計算してください。

※工事・業務内容は別表の実務経歴に該当する工事・業務内容を参考にしてください（実務経験として認められるもの、認められないもの）。

【地中熱施工管理に関する実務経験について】

「実務経験」とは、地中熱工事の施工に直接的に関わる技術上のすべての職務経験をいい、具体的には下記に関するものをいいます。

- ・受注者（請負人）として施工を指揮・監督した経験（施工図の作成や、補助者としての経験も含む）。
- ・発注者側における現場監督技術者等（補助者も含む）としての経験。
- ・設計者等による工事監理の経験（補助者としての経験も含む）。
- ・建設工事の単なる雑務や単純な労務作業、事務系の仕事に関する経験は含まれません。
- ・工程管理、品質管理、安全管理等を含まない単純な労務作業等はふくまれません。

【実務経験年数の考え方】は、受験しようとする資格試験に関する実務について、一期間内に申請が可能な工事種別は原則として 1 件であり、複合的な一式工事の施工に従事した場合、又は、同じ工期内に種別の異なる複数の現場の施工に従事した場合は、同一期間内における実務経験を重複して申請することは認められません。

③ 実務経歴確認書（様式第 3 号）

- ・この実務経歴書は依頼書と確認書がセットになっているもので、記入された内容を、所属団体の代表者（支店長等も可）に確認していただき証明を受けてください。
- ・経験の所属団体が複数の場合、各々の代表者の確認書が必要となります。
- ・証明者は、所属団体の代表者（支店長等も可）とし、その所在地・名称・代表者名を記入し、代表印を押印してもらってください。代表者の証明がもらえない場合は、その理由を記載してください。

（2）注意事項

- ・虚偽の記載が判明した場合、受験資格の喪失及び資格の認定が取り消される場合があります。
- ・虚偽の記載等により受験資格並びに資格の認定が取り消された場合においては、受験料並びに登録料は返金できませんのでご了承願います。

7. 受験申込書のチェックリスト

受験申込に必要な以下の書類等があることをご確認ください。

- ・ 一級地中熱施工管理技術者受験申込書（様式第1号）
- ・ 実務経歴書（様式第2号）
- ・ 実務経歴確認書（様式第3号）
- ・ 受験料払込証明書（振込み控えを添付）
- ・ 返信用封筒（長3号）2枚
- ・ 施工管理講座修了証書のコピー

以上

平成27年6月23日発行

特定非営利活動法人 地中熱利用促進協会

地中熱施工管理技術者 資格制度事務局
〒167-0051 東京都杉並区荻窪5丁目-29-20
パシフィックアークビル5階
TEL: 03-3391-7836

様式第1号

一級地中熱施工管理技術者受験申込書

記入日平成 年 月 日

受験番号	※	性 別	男・女	 <p style="text-align: center;">写 真 縦5cm×横4cm 本人単身、無帽、胸から上 最近6ヶ月以内撮影のもの</p>
氏 名	姓	名	印	
生 年 月 日	大正・昭和・平成 年 月 日 (満年齢 歳)			撮影日: 平成 年 月 日
現 住 所 (ふりがな)	〒 一 (建物名等・部屋番号)			
電 話 番 号	一	一	自宅・呼出・携帯	
E-mail アドレス				
勤務先名称 所属部、課名 (ふりがな)				
勤務先 所 在 地 (ふりがな)	〒 一 (建物名等・部屋番号)			
電 話 番 号	一	一	(内線番号)	
施工管理講座 修了証書番号	施工管理講座修了証書の番号 ()			

一級地中熱施工管理技術者受験申込書作成上の留意事項

- 筆以外の黒または青字の筆記用具を使用し、文字は楷書で正確に記入すること。(パソコン等による作成可)
- ※印欄は記入しないでください。
- 虚偽の記載が判明した場合、受験資格の喪失及び資格の認定が取り消される場合があります。

書歴經務集

P.
|

印氏名：

実務経歴書作成上の留意事項

1. 受験資格に必要な実務経験年数以上になることを確認してください。
 2. 記入欄が不足している場合、適宜複写のうえ作成してください。
 3. 所属団体が複数の場合、各々の代表者の確認書が必要となります。
 4. 虚偽の記載が判明した場合、受験資格の喪失及び資格の認定が取り消される場合があります。

様式第3号

実務経歴確認依頼書

平成 年 月 日

殿

住所

受験（申請）者

氏名

印

今般、実施されます一級地中熱施工管理技術者資格試験の受験申込のため、実務経歴の証明をお願いしたく、実務経歴書の内容をご確認のほど、よろしくお願い申し上げます。

実務経歴確認書

この度、(受験者氏名)から依頼のあった実務経歴の内容を確認したところ、相違がないことを誓約します。

平成 年 月 日

所 在 地

証明者 称号又は名称

代表者 氏名

印

<別表>

実務経歴に該当する工事・業務内容

実務経験を記載するうえで下表の内容に注意してください。

地中熱の実務経験と認められるものの例

工事・業務内容	主な内容
設計・コンサルタント業務	地中熱設備の企画・設計 ※1
地中熱源工事	ボアホール工事等地中熱源設備の施工（クローズドループに限らない）
試験・計測	熱応答試験・モニタリング等 ※2
一次側配管工事	地中熱源水横引き配管の施工
機械器具設置工事	ヒートポンプ(HP)等地中熱設備機器の設置 ※3
施工管理	地中熱源・地中熱源水配管・設備機器等の施工管理
メンテナンス工事	設置後のシステム全体の維持管理・補修工事の施工

※1 実質携わった期間の1/2の期間を上限とします。

※2 熱応答試験は1件あたり1ヶ月、モニタリングは1件1年あたり1ヶ月をそれぞれ上限とします。

※3 二次側室内機のみの設置は含まれません。

地中熱の実務経験として認められないものの例

工事・業務内容	主な内容
機器の設計	ヒートポンプ等地中熱関連機器のみの設計
機器製作・販売	ヒートポンプ等地中熱関連機器のみの製作及び販売
二次側配管工事	ヒートポンプ二次側冷媒及び冷温水配管のみの工事
研究・開発	施工及び施工管理を伴わない研究開発

様式第1号（記載例）

一級地中熱施工管理技術者受験申込書

記入日平成27年7月 6日

受験番号	※		性別 <input checked="" type="radio"/> 男・女	 <p>写 真 縦5cm×横4cm 本人単身、無帽、胸から上 最近6ヶ月以内撮影のもの</p>
氏名	ふりがな	姓 地 中 热	名 太 郎	
生年月日	大正・昭和・平成 38年 2月 2日 (満年齢50歳)			
現住所 (ふりがな)	<p>〒167-0051 東京都中野区中野3-29-6 とうきょうとなかのくなかの3-29-6</p> <p>(建物名等・部屋番号) アトランティックマンション 501号室</p>			
電話番号 E-mail	<p>03-1234-5678</p> <p>taro@chichunetsu.co.jp</p> <p>自宅・呼出・携帯</p>			
勤務先名称 所属部、課名 (ふりがな)	<p>株式会社 地中熱工事 萩窪支店 工事部 管理課</p> <p>かぶしきがいしゃ ちちゅうねつこうじ おぎくぼしてん こうじぶ かんりか</p>			
勤務先 所在地 (ふりがな)	<p>〒167-0051 東京都杉並区天沼4-20-21 とうきょうとすぎなみくあまぬま4-20-21</p> <p>(建物名等・部屋番号) メデタレーニアンビル 5階</p>			
電話番号	03-3333-7777 (内線番号) 236			
施工管理講座 修了証書番号	施工管理講座修了証書の番号 (C15001)			

一級地中熱施工管理技術者受験申込書作成上の留意事項

- 筆以外の黒または青字の筆記用具を使用し、文字は楷書で正確に記入すること。（パソコン等による作成可）
- ※印欄は記入しないでください。
- 虚偽の記載が判明した場合、受験資格の喪失及び資格の認定が取り消される場合があります。

記載例 様式第2号

書歴經務実

氏名：太郎中熱

実務経歴書作成上の留意事項

- 1. 受験資格に必要な実務経験年数以上になることを確認してください。☒
 - 2. 記入欄が不足している場合、適宜複写のうえ作成してください。☒
 - 3. 所属団体が複数の場合、各々の代表者の確認書が必要となります。☒
 - 4. 虚偽の記載が判明した場合、受験資格の喪失及び資格の認定が取り消される場合があります。☒

様式第2号（経験不足記載例）

書歴經務実

卷二
七

氏名：田中熟太郎

実務経歴書作成上の留意事項

1. 受験資格に必要な実務経験年数以上になることを確認してください。▣

2. 記入欄が不足している場合、適宜複写のうえ作成してください。▣

3. 所属団体が複数の場合、各々の代表者の確認書が必要となります。▣

4. 偽偽の記載が判明した場合、受験資格の喪失及び資格の認定が取り消される場合があります。▣

様式第3号（記載例）

実務経歴確認依頼書

平成27年7月1日

株式会社 地中熱工事

取締役支店長 地中熱 一郎 殿

□



住所 東京都中野区中野3-29-6-501

受験（申請）者

氏名

地中熱太郎 印

今般、実施されます一級地中熱施工管理技術者資格試験の受験申込のため、実務経歴の証明をお願いしたく、実務経歴書の内容をご確認のほど、よろしくお願い申し上げます。

実務経歴確認書

この度、（受験者氏名）地中熱 太郎から依頼のあった実務経歴の内容を確認したところ、相違がないことを誓約します。

平成27年7月6日

所 在 地

東京都杉並区天沼4-20-21

証明者 称号又は名称

株式会社地中熱工事 萩窪支店

代表者氏名

取締役支店長 地中熱 一郎

支店長之印

□